

2026年度 社会人入試

入学試験問題

人間総合学部 初等教育学科

小 論 文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
2. 試験開始の合図があったら、解答用紙の所定の欄に受験番号と氏名を記入してから問題にとりかかること。
3. 解答はすべて解答用紙の所定の欄に記入すること。
4. 試験時間は、9時30分から10時30分までである。
5. 試験終了後、答案を回収する。問題冊子は持ち帰ること。

白百合女子大学

【問題】

I 子どもの発達とバイリンガル環境について述べられた問題文を 300 字以内で要約しなさい。

II 保育・教育の実践現場においてバイリンガルの子どもが在籍していた場合、あなたはどのようなことに配慮しようと考えますか。「〇〇の場合には〇〇のようにしたいと考える」などの例を提示しながら 500 字以内でまとめなさい。

【注意事項】

1. 解答用紙は横書きで使用する。
2. 文末は「である」調で統一すること。
3. 解答用紙の最初の行から書き始めること。ただし、段落の始めは 1 字空けること。
4. 字数は上述の通りであるが、改行等による空白も字数に含めること。
5. 句読点は行頭に書かないこと。
6. 数字やアルファベットは 1 マスに 2 文字入れること。

(例) ①

令	和	7	年
---	---	---	---

②

平	成	30	年
---	---	----	---

③

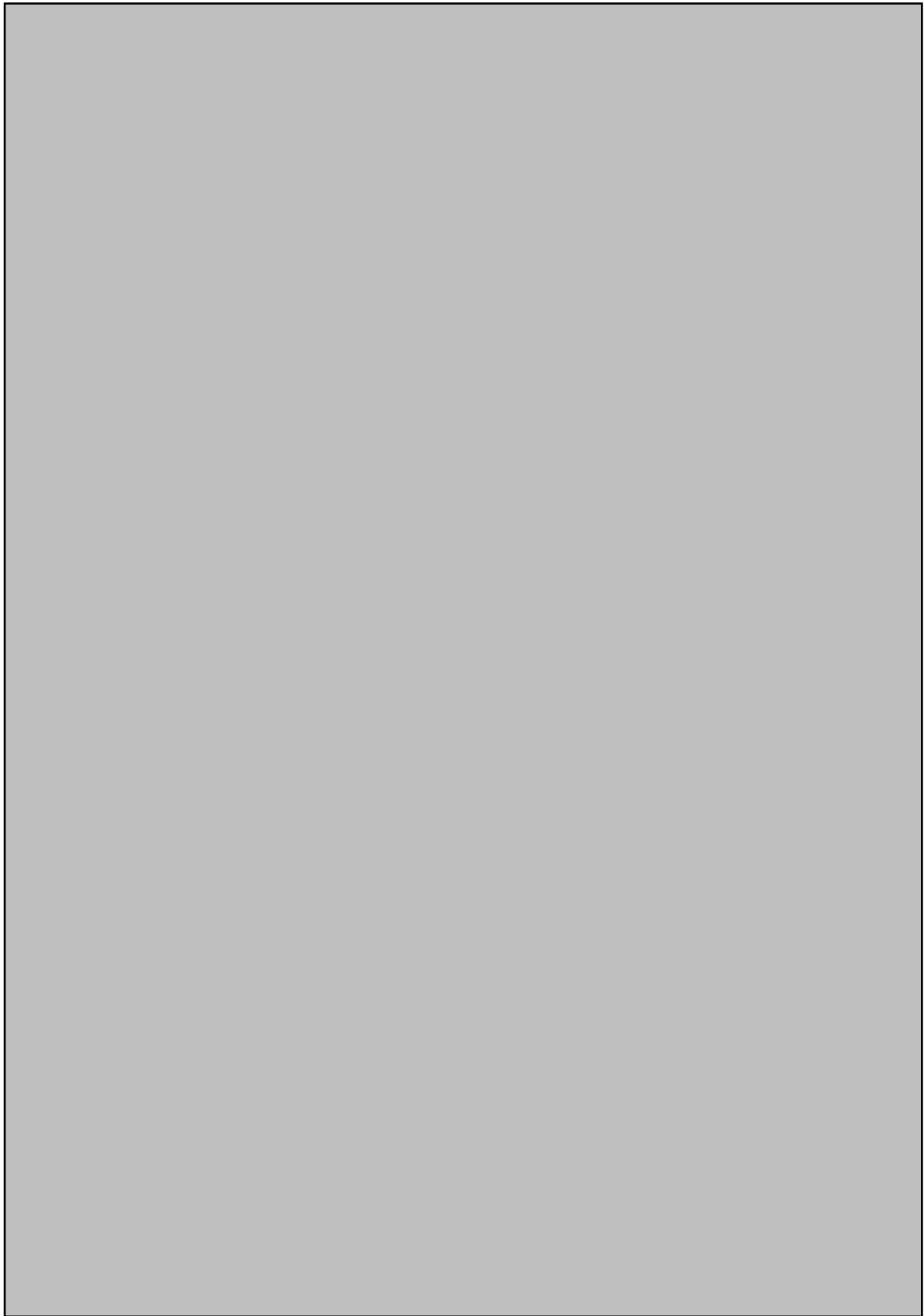
20	25	年
----	----	---

④

We	b	検	索
----	---	---	---

⑤

co	ll	eg	e
----	----	----	---



(出典:十河剛『子供の心と体 健康と発達のヒント<32> バイリンガル環境 豊かな発達』 福祉新聞 2025(令和 7)年 8 月 26 日号)